

基礎看護学Ⅱ

30. バイオハザードマークが黄色の医療廃棄物容器には血液などの液状物を捨てることになっている。
 31. 滅菌とは主として病原微生物を死滅させるかその発育を阻止することをいう。
 32. 2002年「医療現場における手指衛生のためのガイドライン」では、目に見える汚染がない場合には流水による手洗いが推奨されている。
 33. インフルエンザは空気感染で感染する。
 34. 病原体が宿主体外から侵入して感染した場合を内因性感染（自己感染）という。
 35. 無菌操作で誤っているのはエである。

×

注射器など鋭利なもの

×

消毒

×

擦式消毒用のアルコール製剤で
手指消毒

×

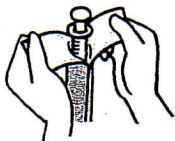
飛沫感染

×

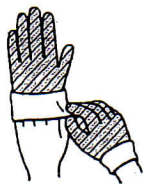
外因性感染

×

イ



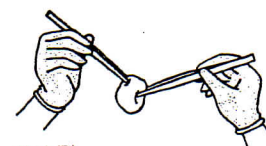
ア. シリンジの取り出し



イ. 滅菌手袋の装着



ウ. 鑷子の操作



渡す側

受け取る側

エ. 消毒用綿球の受け渡し

36. 膀胱内で尿が約 500ml 程度になると尿意を感じる。

×

300.

150~200ml

37. 女性の尿道は約 2.5~4cm、男性の尿道は約 20cm 前後である。

○

38. 導尿を行う場合、消毒後の綿球などを入れる膿盆は患者の体の近くに置く。

○

39. 成人のグリセリン浣腸を行う場合、カテーテルは 5cm 程度の挿入とする。

×

6~10 cm

40. 浣腸を実施したら、すぐに排便を促す。

×

(最低) 3~5分我慢する